

No	題名	分類・時間	内容
11	さわやかスーパーウーマン	ドラマ 54分 1993年制作	スーパーでレジ係として働く女性たちを主人公に、ごく日常的な人権の問題を考えることから出発し、女性たちが生活の中での差別に気づき、その不合理に怒って立ち向かう生き生きとした姿を描き、さらには新しい世紀にふさわしい社会的連携のあり方と、女性としての生き方を見つめようとした作品です。
18	セクシュアル・ハラスメント ー女からのSOSー	ドラマ 30分 1992年制作	上司から嫌がらせを受けるセクシュアル・ハラスメント(セクハラ)をドラマ仕立てでわかりやすく紹介。 対処方のアドバイスや街頭インタビューも織り込まれています。
56	STOP! セクシュアル・ハラスメント	ドラマ+ アニメーション 20分 1994年制作	日本の職場でのセクハラについて誰もが正しく認識してもらうために、問題をわかりやすくまとめた作品です。始めにセクハラ of 定義を説明、次いで福岡セクハラ裁判の経緯と意義の解説。さらにアニメ映像で、具体的な職場でのセクハラ事例を二件取上げ、女性と企業の対応の仕方、予防方法を解説しています。
93	わが心の朝	ドラマ 53分 1995年制作	女性差別撤廃条約が批准され、男女雇用機会均等法が施行された今でも、女性が積極的に社会参加していこうとしているとき、さまざまな障害が待ち受けています。この映画は、女性の側から女性が社会へ出て働きはじめようとして出会うさまざまな障害(差別)を描き、それを乗り越えていこうとする様子をドラマ化したものです。
94	男女平等を考える	ドラマ 24分 1994年制作	女性がどのように差別されてきたか、そして女性の社会的地位がどのように向上したかを描き、今日、男女が平等に生きる社会を実現する課題は何か、鋭く問いかけます。
95	職場とあしたの家庭	ドラマ 20分 1994年制作	女性の社会進出が増大するなど、社会の変化に伴い家庭のあり方が多様化し、家庭、育児も男性と女性がともに協力しあうことが不可欠になってきました。職場の男性をはじめ、新婚・妊娠期等のこれから親となる人々を主な対象として職場と家庭生活の関わりを考える手がかりを提供し、男性の家庭教育への積極的参画を促すための作品です。
96	みんなで考えよう性差別の現在 女と男のイイ関係	アニメーション 29分 1995年制作	どこにでもいる一人のOLとその夫の体験を通じて、いまだ女性の自立を妨げている「家制度」のなごりや「嫁意識」、また、職場における女性のみで課せられた「お茶くみ」や「出産退職」など、性差別の問題を分かりやすくアニメーションで描いた作品です。
99	男女平等学習用ビデオ 1 女子差別撤廃条約 ー共に学び、共に働き、 共に生きるー	ドキュメンタリー 32分 1992年制作	1985年に日本で批准された女子差別撤廃条約(正式には、女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約)を日常生活に関わりが深い条文を取りあげ、わかりやすく解説した作品です。

100	男女平等学習用ビデオ 2 見えてますか？ 家庭の中の男女平等	ドラマ 29分 1993年制作	建て前ではわかっている、無意識のうちにしぼられている女らしさや男らしさ、男性優位の考え方など、家庭の中にもまだまだ問題が残っています。こうした問題の話を五つのオムニバス方式で描いた作品です。
101	男女平等学習用ビデオ 3 現在家庭考	ドラマ 34分 1994年制作	家庭の中の男女の役割を、これから結婚しようとする若い世代、中年の夫婦、熟年の夫婦という三組の男女を通じて男性の意識や行動をテーマに描いた作品です。
102	男女平等学習用ビデオ 4 ジェンダー・フリー ー学校からはじまる 男女平等への道ー	ドキュメンタリー 37分 1995年制作	生物学的な性別に対して、社会的、文化的に作りあげられた差別的な性別を「ジェンダー」といいます。性別にとらわれずに考え、行動する「ジェンダー・フリー」こそ、これからの男女平等の在り方と言えますが、このビデオは、「ジェンダー・フリーな教育」という観点から、様々な形で熱心に男女平等教育に取り組んでいる学校のドキュメントです。
131	セクシュアル・ハラスメントと女性の人権	ドラマ 24分 1998年制作	この作品は、「セクハラとはどういうことなのか」具体的事例を示しながらその実態に迫ります。さらに「なぜセクハラが起きるのか、セクハラを起こさないためにはどうしたらよいのか、セクハラにあったらどうすればよいのか」等を示すとともに、考察を深める構成になっています。
133	人権ってなあに 2 ジェンダー・フリー(女性篇)	ドキュメンタリー 25分 1999年制作	セクハラ、ドメスティック・バイオレンス、夫婦別姓、家事や育児の役割分担などの問題。それらの根底には「ジェンダー・フリー(社会習慣や文化によって形成された性別役割)」意識があります。性別を問わず自由に生きられる「ジェンダー・フリー」な社会を目指して、取り組む人々の姿を紹介した作品です。
134	セクハラ相談 対応の基本	カウンセリング用 35分 1999年制作	セクハラ被害者の相談に対して、相談担当者が相談に臨む前に最低限知っておきたい知識として、担当者の心構え、相談の進め方、カウンセリング・マインドに基づく相談者への対応方法を、カウンセラーとしての豊富な経験に基づき解説した作品です。
145	翔太のあした	ドラマ 54分 2001年制作	この物語は3部構成となっており、学校、職場、家庭と、それぞれの場面で男女の意識の差を描くことにより、未来を担う子ども達に、自ら男女共同参画社会の実現がどのような意義をもつかを考えてもらい、実現への行動力を育んでもらうことを目的とした作品です。